

第6次松山市総合計画
後期基本計画策定に係る
市民意識調査分析

松山市 企画戦略課

目 次

| | |
|-------------------------------------|---|
| I .市民意識調査について..... | 1 |
| II .市民意識調査の概要 | 1 |
| III . 松山市での暮らしなどについての質問の比較..... | 2 |
| IV . 市民の地域づくりへの参加について | 4 |
| V .市民意識調査における満足度・重要度の動きと優先度の変化..... | 6 |

I. 市民意識調査について

第6次松山市総合計画の進行管理のため、本市の暮らしや総合計画に掲げる各施策に対する市民意識を調査し公表している。

後期基本計画の策定にあたり、総合計画策定時(平成22年度)や前期基本計画期間中に調査した市民意識調査結果の経年比較を行うことで、市民意識の変化や前期計画の進捗を分析し、それらを踏まえた計画を策定する。

- ・松山市での暮らしや市民の地域づくりへの参加に関する項目については、平成22年度と平成28年度を比較した。
- ・各施策の満足度・重要度・優先度については、平成26年度～平成28年度調査の結果を比較した。

II. 市民意識調査の概要

平成22年度調査 【総合計画策定】

期 間 平成22年12月20日～平成23年1月14日

対 象 4,800人 (20歳以上の市民 住民基本台帳から無作為抽出)

調査方法 郵送法

回収結果 2,762人 (回収率57.5%)

平成26年度調査

期 間 平成27年2月9日～2月26日

対 象 2,000人 (20歳以上の市民 住民基本台帳から無作為抽出)

調査方法 郵送法

回収結果 1,204人 (回収率60.2%)

平成27年度調査

期 間 平成28年2月3日～2月29日

対 象 2,000人 (20歳以上の市民 住民基本台帳から無作為抽出)

調査方法 郵送法

回収結果 1,158人 (回収率57.9%)

平成28年度調査 【後期基本計画策定】

期 間 平成29年2月10日～3月3日

対 象 2,500人 (18歳以上の市民 住民基本台帳から無作為抽出)

調査方法 郵送法

回収結果 1,356人 (回収率54.2%)

Ⅲ. 松山市での暮らしなどについての質問の比較

総合計画策定時の平成 22 年度調査と直近の調査である平成 28 年度調査の比較を行った。

「住みやすいまちか」「住み続けたいか」という問いに対して、平成 22 年度と比べて平成 28 年度はやや減少しているものの、いずれも 8 割超が『住みやすい』『住み続けたい』と回答している。また、「愛着や誇りを感じるか」に対しても約 8 割が『感じる』と回答している。

<住みやすいまちか>

| 項目 | 平成 22 年度(a) | 平成 28 年度(b) | 差(b-a) |
|----------------|-------------|-------------|--------|
| 住みやすい | 51.3 | 39.5 | △ 11.8 |
| まあまあ住みやすい | 39.5 | 48.7 | 9.2 |
| 『住みやすい』計 | 90.8 | 88.2 | △ 2.6 |
| どちらともいえない | 5.0 | 8.1 | 3.1 |
| あまり住みやすいとはいえない | 2.3 | 2.0 | △ 0.3 |
| 住みにくい | 0.8 | 0.7 | △ 0.1 |
| 無回答 | 1.0 | 0.9 | △ 0.1 |

○回答理由（平成 28 年度）

| 項目 | 1 位 | 2 位 | 3 位 |
|---------|----------|---------|----------|
| 住みやすい理由 | 自然災害が少ない | 気候がよい | まちの治安がよい |
| 住みにくい理由 | 交通の便が悪い | 働く場が少ない | 商業施設が少ない |

<住み続けたいか>

| 項目 | 平成 22 年度(a) | 平成 28 年度(b) | 差(b-a) |
|------------------|-------------|-------------|--------|
| ずっと住み続けたい | 56.0 | 47.6 | △ 8.4 |
| どちらかといえば住み続けたい | 30.1 | 35.4 | 5.3 |
| 『住み続けたい』計 | 86.1 | 83.0 | △ 3.1 |
| どちらともいえない | 10.3 | 12.6 | 2.3 |
| どちらかといえば住み続けたくない | 1.6 | 2.4 | 0.8 |
| 住み続けたくない | 0.9 | 1.0 | 0.1 |
| 無回答 | 1.1 | 1.0 | △ 0.1 |

<愛着や誇りを感じるか>

| 項目 | 平成 22 年度(a) | 平成 28 年度(b) | 差(b-a) |
|-----------|-------------|-------------|--------|
| 感じる | 40.1 | 31.3 | △ 8.8 |
| まあまあ感じる | 39.3 | 49.3 | 10.0 |
| 『感じる』計 | 79.4 | 80.6 | 1.2 |
| どちらともいえない | 13.0 | 13.0 | 0.0 |
| あまり感じない | 5.0 | 4.1 | △ 0.9 |
| 感じない | 1.5 | 1.4 | △ 0.1 |
| 無回答 | 1.1 | 1.0 | △ 0.1 |

○回答理由（平成 28 年度）

| 項目 | 1 位 | 2 位 | 3 位 |
|--------|-----------------|---------------|-------------|
| 感じる理由 | 長年住み慣れている | 生まれた、または育った場所 | 家族・親族が住んでいる |
| 感じない理由 | レジャー施設・公園などが少ない | 故郷ではない | 名産品が少ない |

IV. 市民の地域づくりへの参加について

同じく、平成 22 年度調査と平成 28 年度調査の比較を行った。

「住民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思うか」という問いでは、「思う」と回答した人が増加している。

また、「地域や住民ができること、やるべきこと」では「防災活動」「子育て支援」の回答割合が大幅に増えるなど、近年増加している災害に地域で対応しようという意識が高まっている。

さらに「特に行政（松山市）が主体となってやるべきこと」でも、「防災活動」と「子育て支援」の回答割合が増加している。

<市政に関する情報をどこから得ているか>

| 順位 | 平成 22 年度 | | 平成 28 年度 | |
|----|----------|--------|----------|--------|
| | 1 | 広報まつやま | 80.6 | 広報まつやま |
| 2 | テレビ・ラジオ | 50.9 | テレビ・ラジオ | 46.9 |
| 3 | 新聞 | 41.8 | 新聞 | 36.0 |
| 4 | 町内会回覧板 | 33.4 | 町内会回覧板 | 31.2 |
| 5 | 公民館だより | 12.5 | 民間の情報誌 | 12.5 |
| 6 | 市のホームページ | 9.1 | 公民館だより | 12.4 |
| 7 | 民間の情報誌 | 8.4 | 市のホームページ | 10.5 |

<地域活動への参加状況>

| 項目 | 平成 22 年度(a) | 平成 28 年度(b) | 差(b-a) |
|-------------------------|-------------|-------------|--------|
| 現在、参加している | 30.0 | 31.0 | 1.0 |
| 現在、参加していないが、今後参加したい | 28.2 | 22.0 | △ 6.2 |
| 現在参加しておらず、今後も参加したいと思わない | 18.2 | 27.4 | 9.2 |
| わからない | 20.6 | 18.1 | △ 2.5 |
| 無回答 | 3.0 | 1.4 | △ 1.6 |

<住民と行政が協働してまちづくりに取り組んでいると思うか>

| 項目 | 平成 22 年度(a) | 平成 28 年度(b) | 差(b-a) |
|-----------|-------------|-------------|--------|
| 思う | 5.6 | 13.6 | 8.0 |
| 少し思う | 26.8 | 26.7 | △ 0.1 |
| どちらともいえない | 27.8 | 21.6 | △ 6.2 |
| あまり思わない | 21.1 | 15.3 | △ 5.8 |
| 思わない | 7.4 | 5.8 | △ 1.6 |
| わからない | 9.3 | 16.1 | 6.8 |
| 無回答 | 2.0 | 0.9 | △ 1.1 |

<市民が主体となった地域づくり活動の推進のために、市としてどのようなことを行えばよいか>

| 順位 | 平成 22 年度 | | 平成 28 年度 | |
|----|--------------------|-------------|-------------------|--------------------|
| | 1 | 市職員の意識改革の促進 | 39.5 | 活動の場の提供（市有施設の開放など） |
| 2 | 町内会や自治会組織の強化、活動支援 | 35.8 | 町内会や自治会組織の強化、活動支援 | 27.0 |
| 3 | 活動の場の提供（市有施設の開放など） | 30.3 | 市職員の意識改革の促進 | 26.8 |
| 4 | 市民活動グループの育成 | 20.6 | 市民活動グループの育成 | 19.9 |

<地域や住民ができること、やるべきこと>

| 順位 | 平成 22 年度 | | 平成 28 年度 | |
|----|----------|-------------|-------------|------|
| | 1 | ごみの減量・リサイクル | 65.8 | 防災活動 |
| 2 | まちの美化・緑化 | 50.7 | 高齢者の支援 | 52.7 |
| 3 | 防犯活動 | 50.4 | 子育て支援 | 43.3 |
| 4 | 高齢者の支援 | 47.9 | まちの美化・緑化 | 43.3 |
| 5 | 防災活動 | 47.4 | 防犯活動 | 42.8 |
| 6 | 子育て支援 | 30.1 | ごみの減量・リサイクル | 41.4 |

<特に行政（松山市）が主体となってやるべきこと>

| 順位 | 平成 22 年度 | | 平成 28 年度 | |
|----|------------|--------|------------|-------|
| | 1 | 高齢者の支援 | 58.1 | 子育て支援 |
| 2 | 子育て支援 | 45.3 | 高齢者の支援 | 55.5 |
| 3 | 防災活動 | 41.1 | 防災活動 | 51.3 |
| 4 | 産業振興 | 38.6 | 障がい者(児)の支援 | 34.2 |
| 5 | 障がい者(児)の支援 | 34.1 | 防犯活動 | 33.6 |
| 6 | 防犯活動 | 33.1 | 産業振興 | 33.6 |

V. 市民意識調査における満足度・重要度の動きと優先度の変化

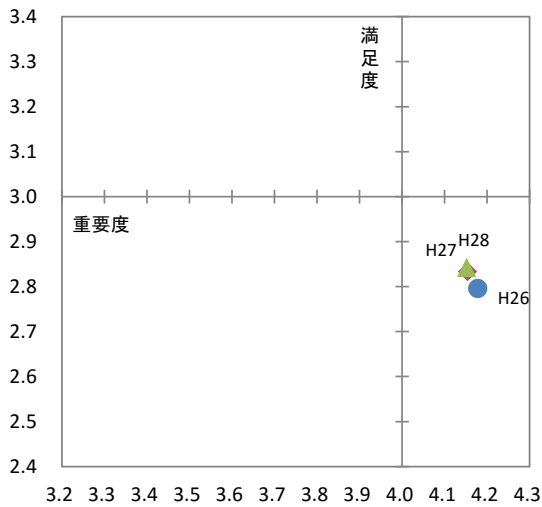
平成 26 年度から 28 年度に実施した結果のうち、「施策の重要度」と「施策に対する満足度」のクロス分析と、「施策の優先度」に関する結果を抜き出し、時系列で比較したものである。

1. 施策の満足度・重要度の動き

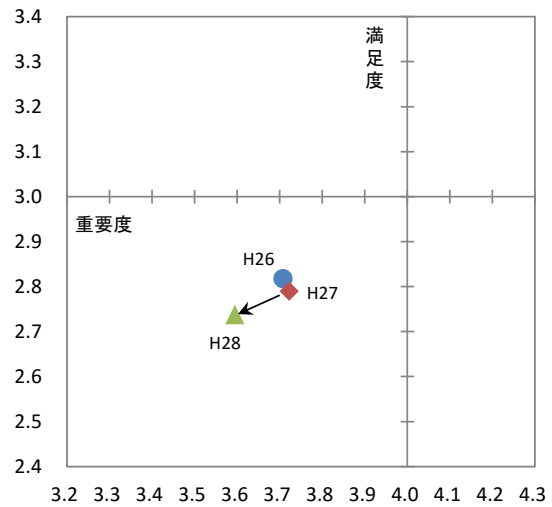
(1)健康・福祉

健康・福祉では、重要度・満足度の動きが大きい施策が比較的多く見られるが、重要度・満足度も上昇傾向にあるのは、「⑦社会保障制度の充実」と「⑧医療体制の整備」である。

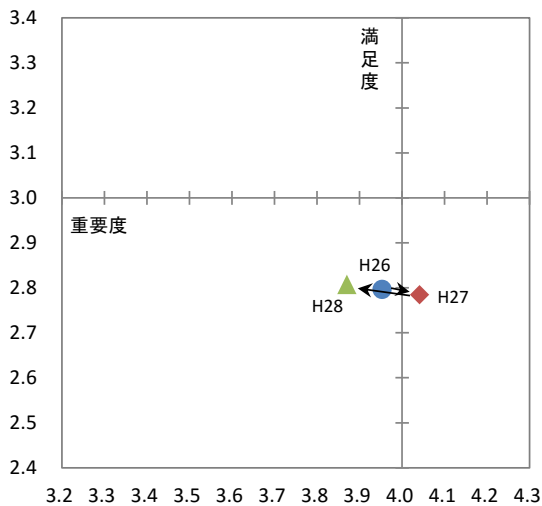
①子育て環境の充実と整備



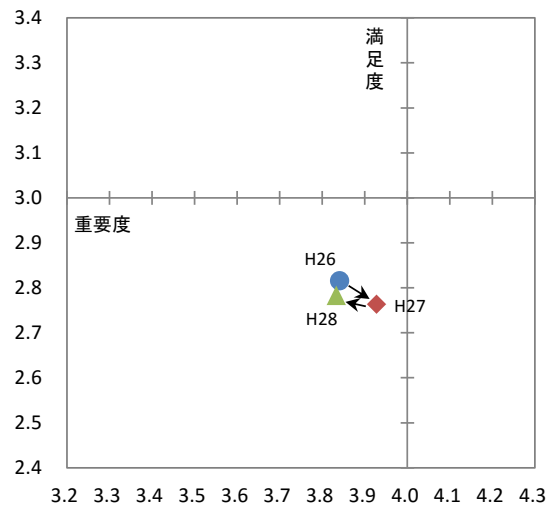
②出会いからの環境整備



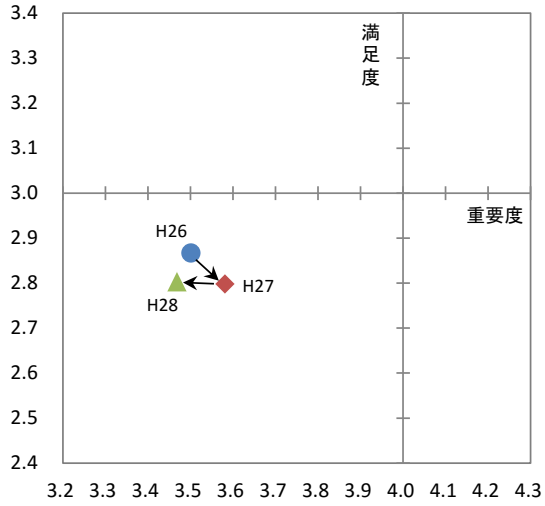
③高齢者福祉の充実



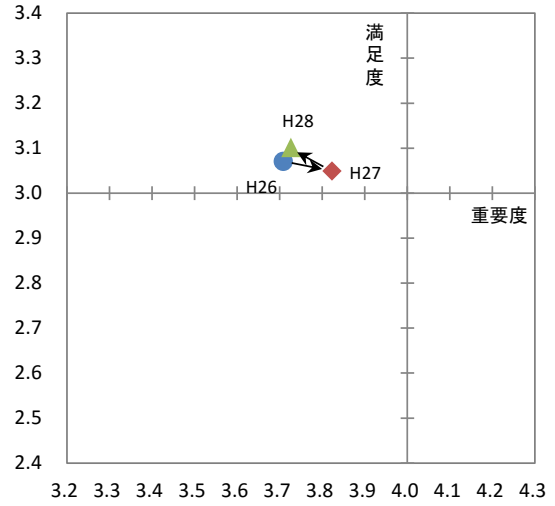
④障がい者福祉の充実



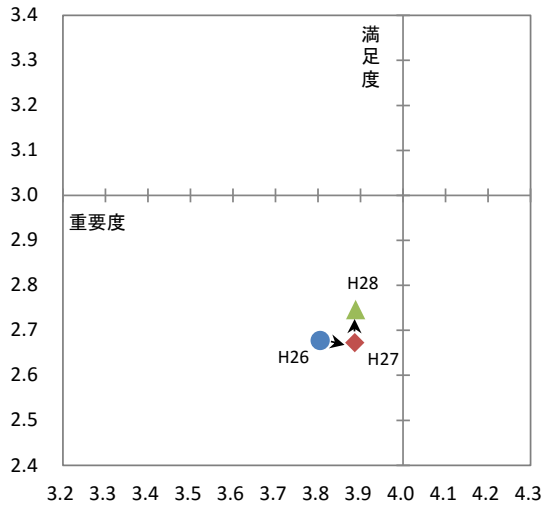
⑤地域福祉の促進



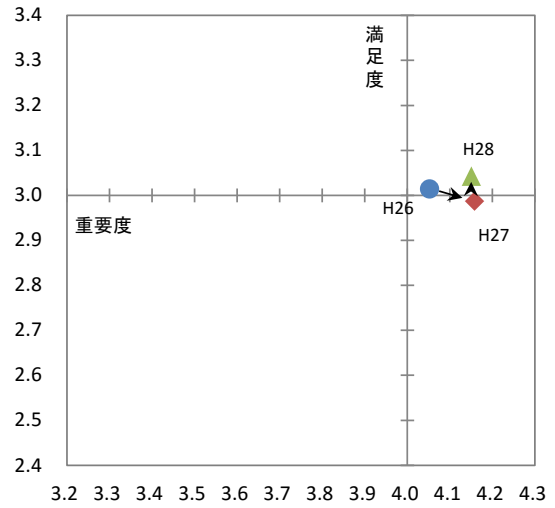
⑥健康づくりの推進



⑦社会保障制度の充実



⑧医療体制の整備

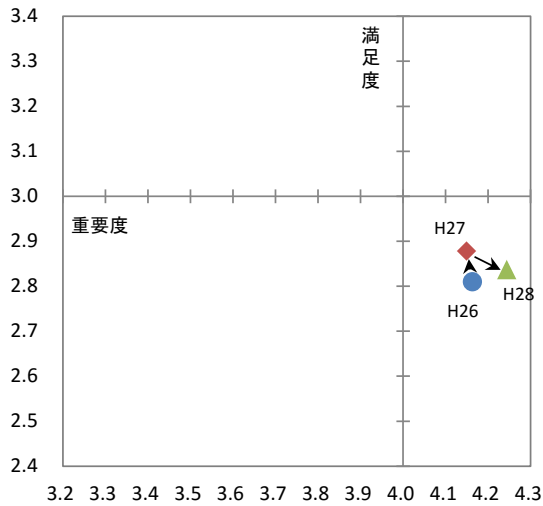


(2)安全・安心

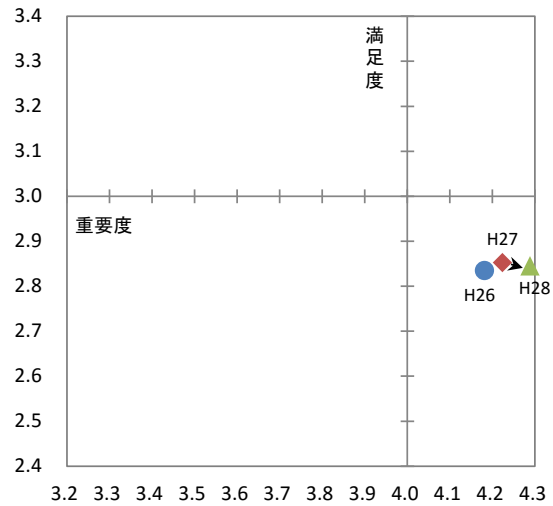
安全・安心では、重要度が上昇しているものの、満足度が横ばい、あるいは低下している施策が多い（「①防災対策等の推進」「②災害発生時における体制の整備」「③地域防災力の向上」「④消防・救急・救助体制の整備」「⑥良好な衛生環境の整備」）。

一方、「⑦安定した水の供給」については、重要度・満足度ともに上昇している。

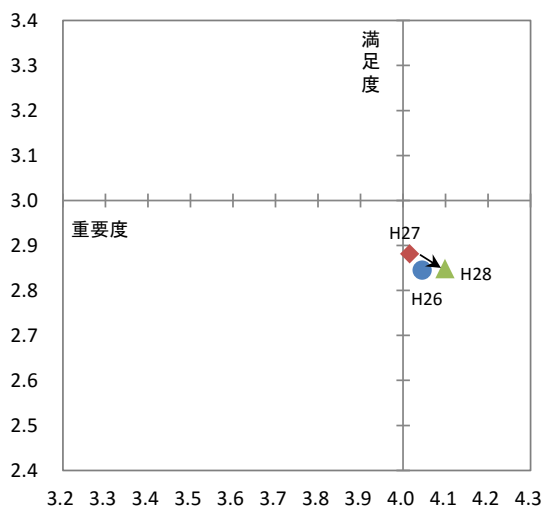
①防災対策等の推進



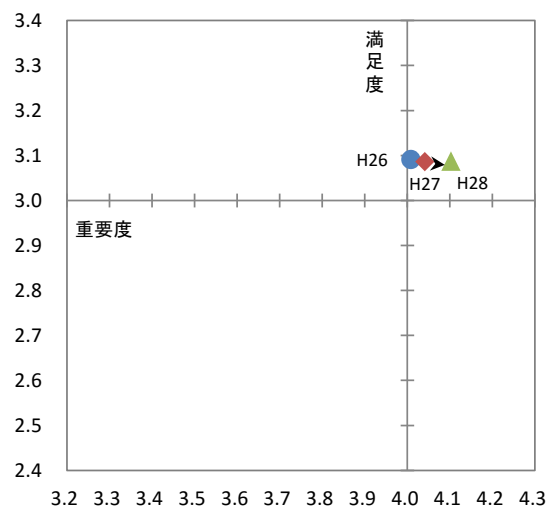
②災害発生時における体制の整備



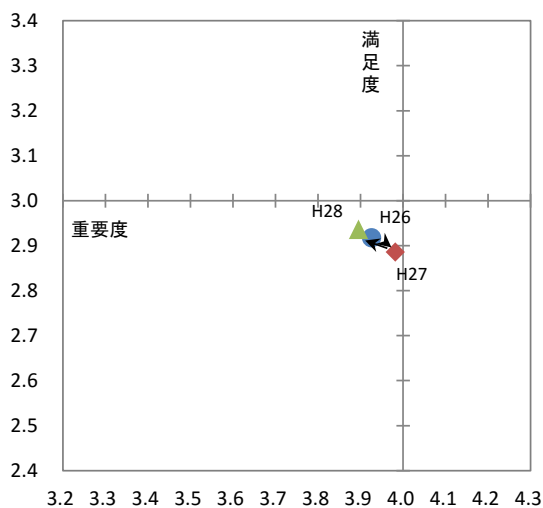
③地域防災力の向上



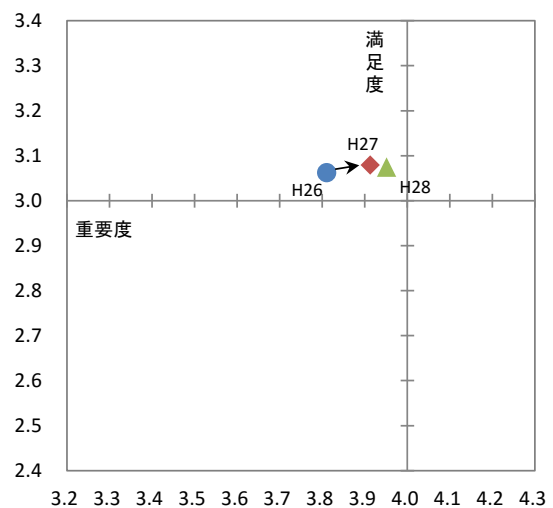
④消防・救急・救助体制の整備



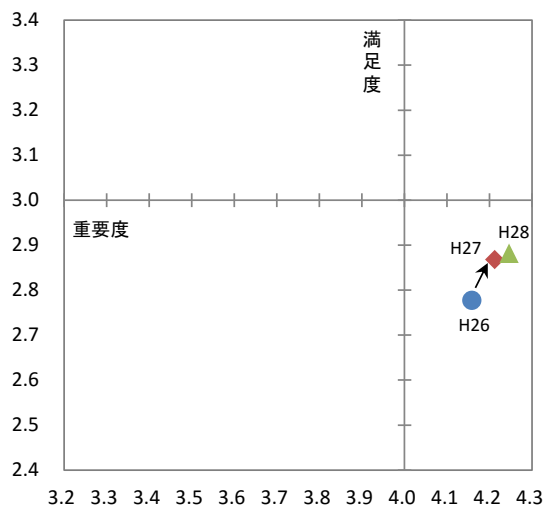
⑤生活安全対策の推進



⑥良好な衛生環境の維持



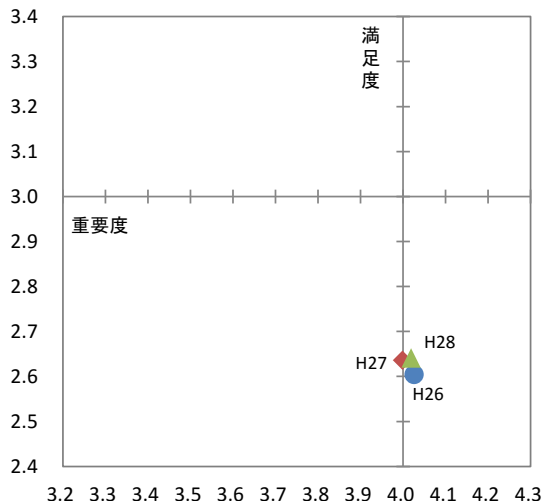
⑦安定した水の供給



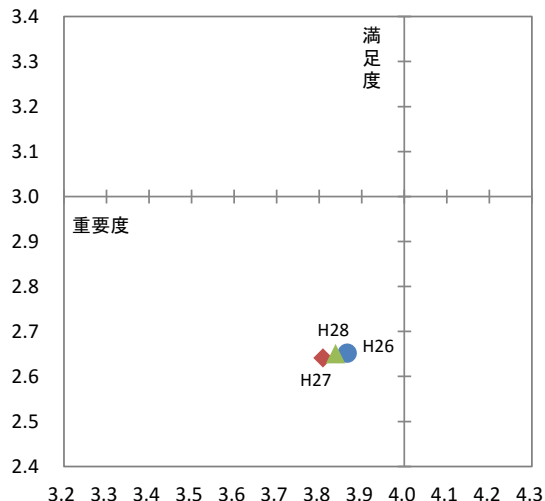
(3)産業・交流

産業・交流では、交通に関連する施策（「⑥良好な交通環境の整備」と「⑦交通基盤の整備」）の動きが比較的大きい。いずれも重要度が上昇し、満足度は、平成 26 年度から 27 年度にかけてやや落ち込んだものの、平成 28 年度には上昇に転じている。

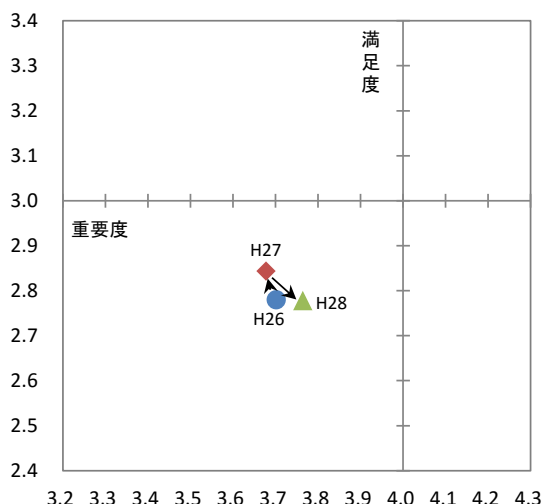
①雇用・就労環境の整備



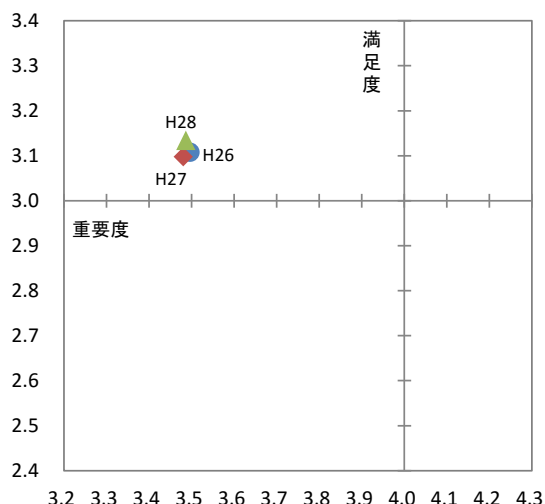
②事業所立地と雇用創出の推進



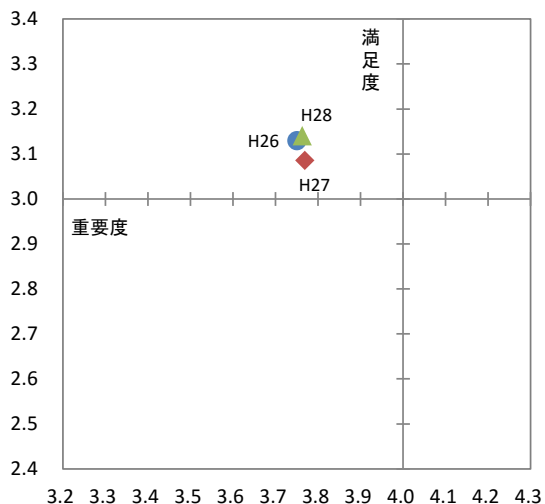
③農林水産業の活性化



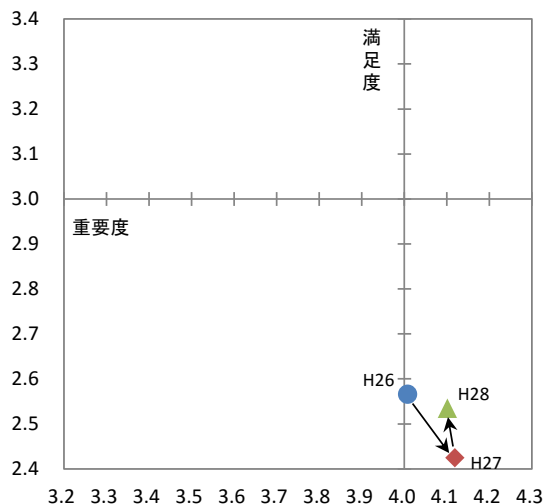
④多様な資源を活用した都市魅力の創造



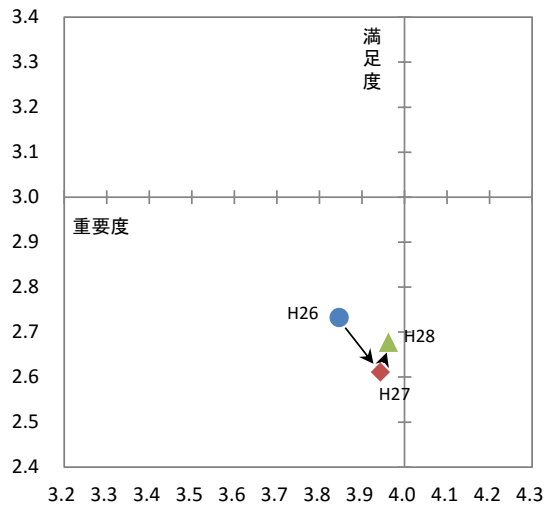
⑤観光産業の振興



⑥良好な交通環境の整備



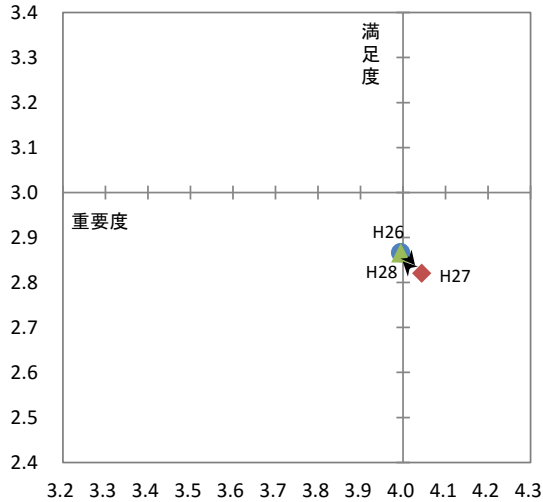
⑦交通基盤の整備



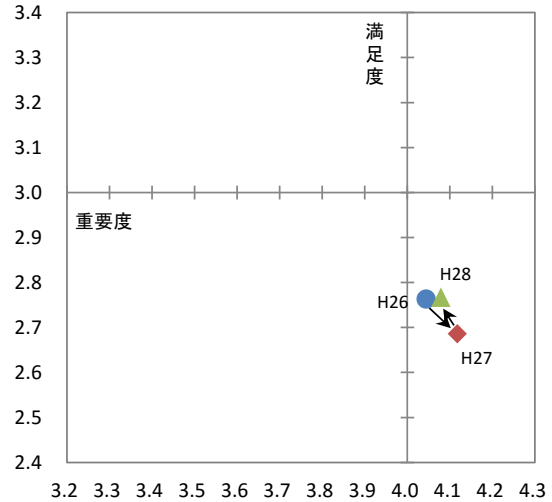
(4)教育・文化

教育・文化では、若年層に関連する施策（「①知・徳・体の調和のとれた教育の推進」と「②青少年の健全育成」）の重要度が相対的に高くなっており、満足度は、いずれも平成27年度に低下したものの、平成28年度には、平成26年度と同水準に回復している。

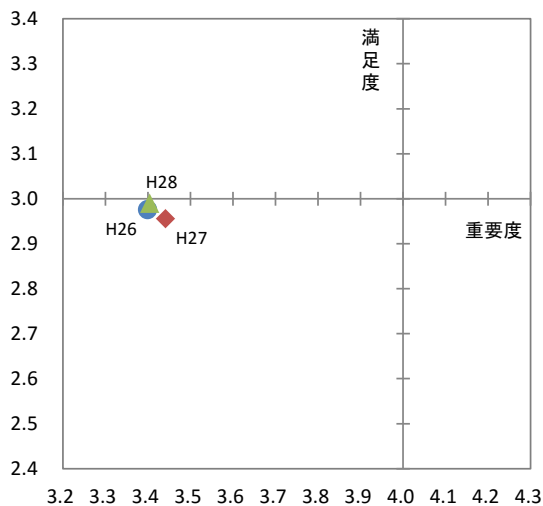
①知・徳・体の調和のとれた教育の推進



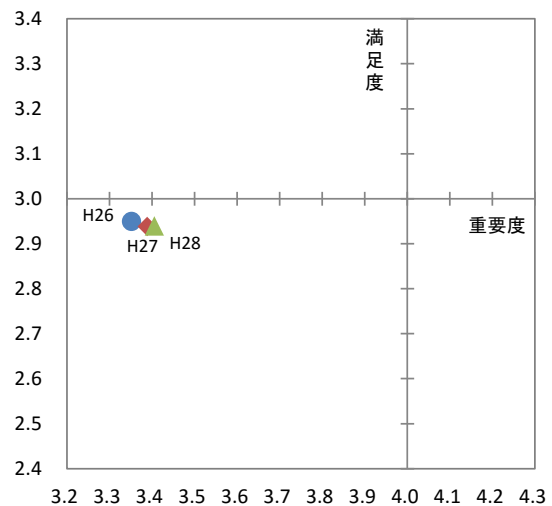
②青少年の健全育成



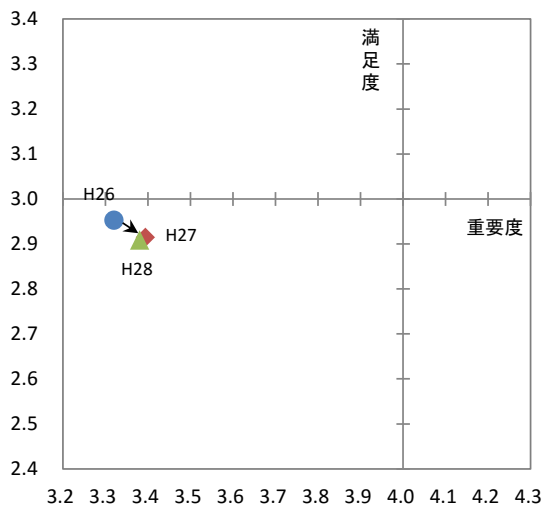
③生涯学習の推進



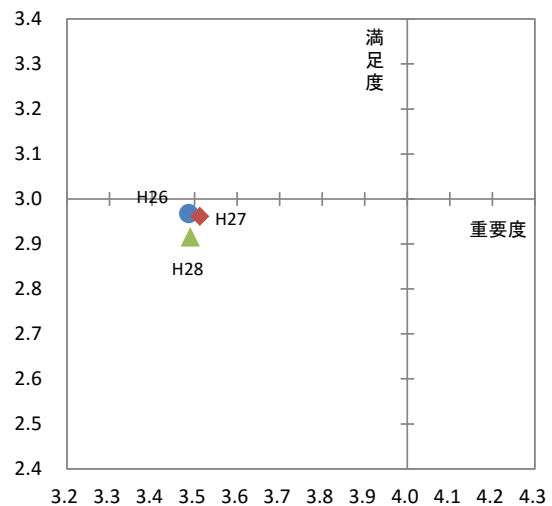
④地域スポーツの活性化



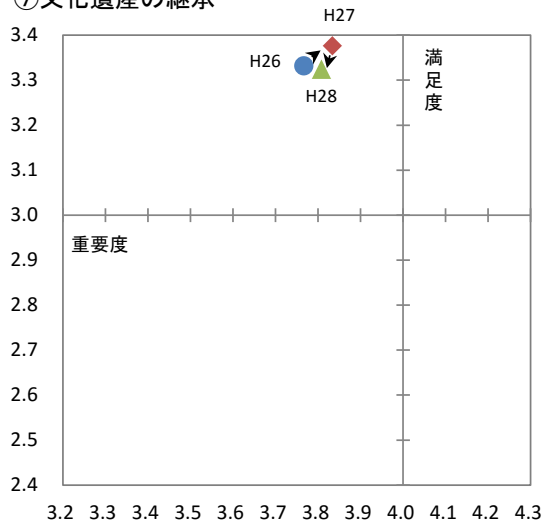
⑤国際化の推進



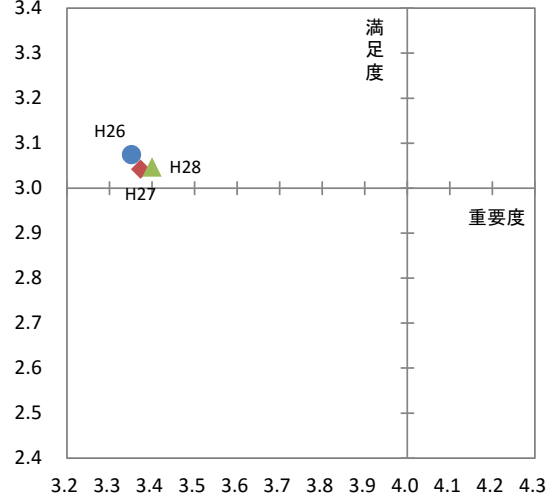
⑥人権と平和意識の醸成



⑦文化遺産の継承



⑧文化芸術の継承及び創造

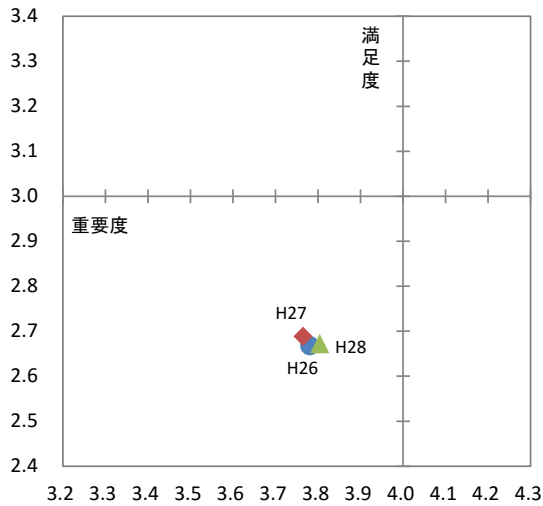


(5)環境・都市

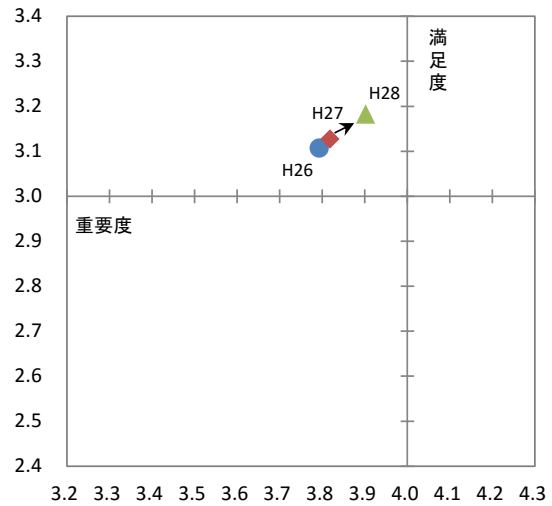
環境・都市では、上下水道に関連する施策（「②上水道等の整備」と「③下水道等の整備」）で、重要度・満足度ともに上昇している。

一方で、「⑤計画的な土地利用の推進」は、重要度の変化は大きくないものの、満足度の低下が比較的大きくなっている。

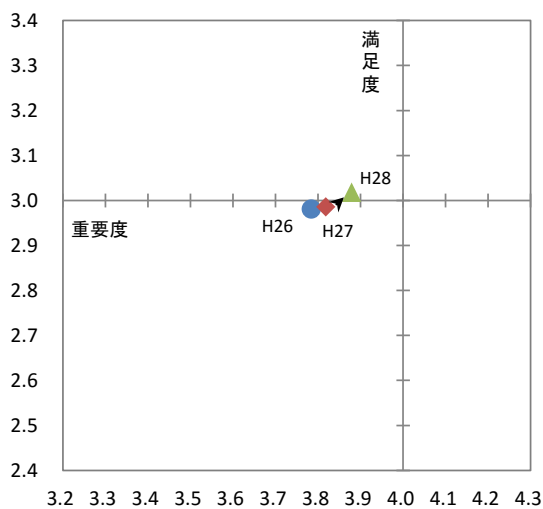
①居住環境の整備



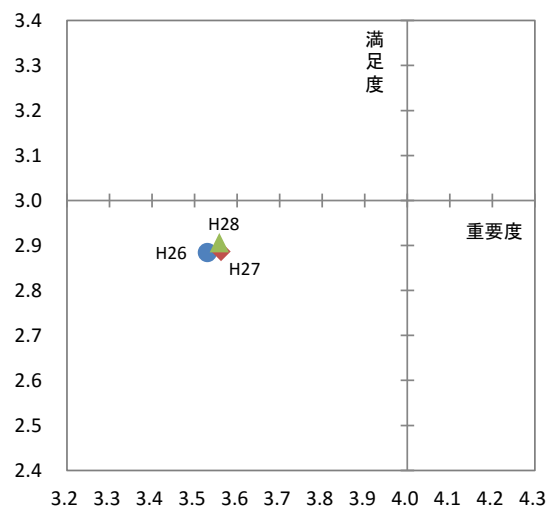
②上水道等の整備



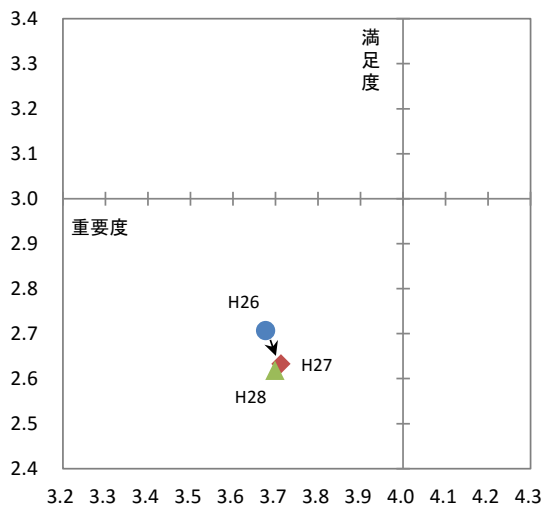
③下水道等の整備



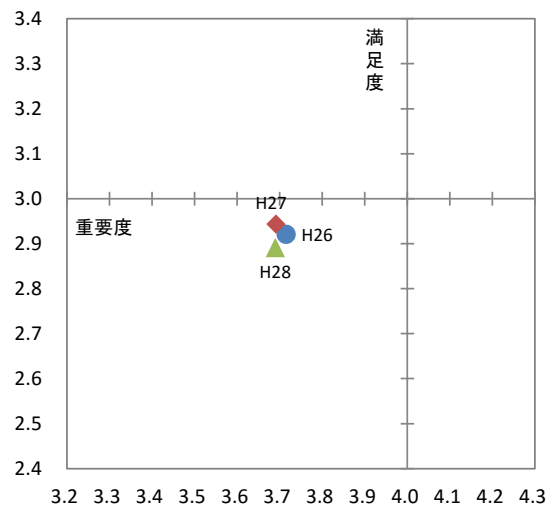
④良好な都市空間の形成



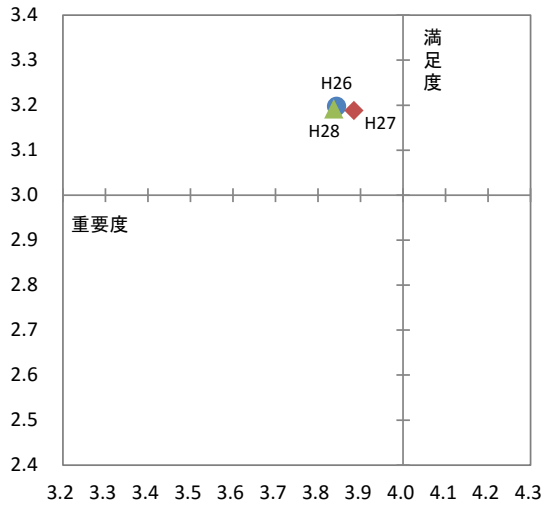
⑤計画的な土地利用の推進



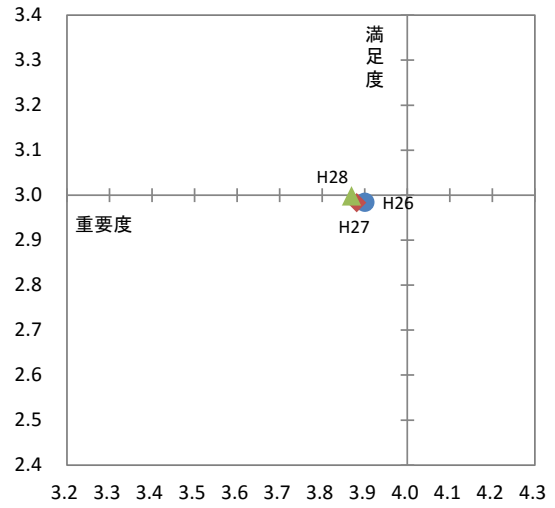
⑥自然環境の保全



⑦資源の有効活用とごみの適正処理



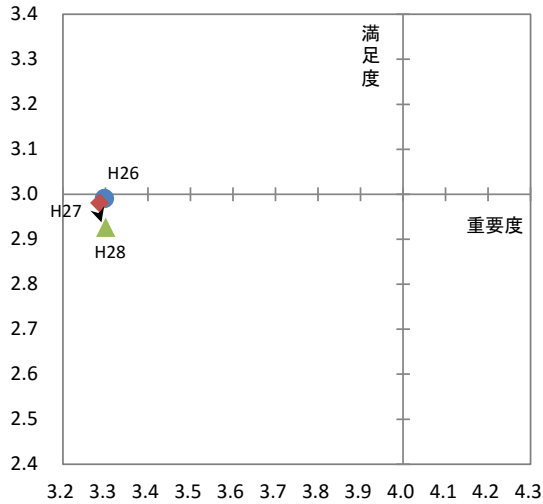
⑧節水型都市づくりの推進



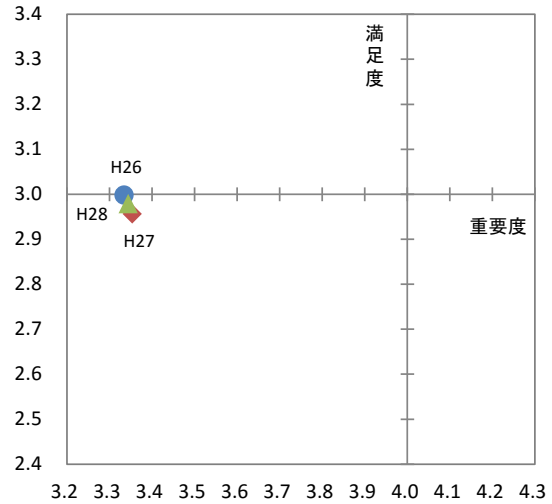
(6)自治・行政

自治・行政では、行（財）政に関する施策（「④効率的な行財政運営の推進」と「⑤行政情報の適正運用」）に関する動きが大きくなっている。いずれも重要度が上昇しており、満足度は平成 26 年度から 27 年度にかけて大きく低下したものの、平成 28 年度には「⑤行政情報の適正運用」でやや回復、「④効率的な行財政運営の推進」で大きく回復している。

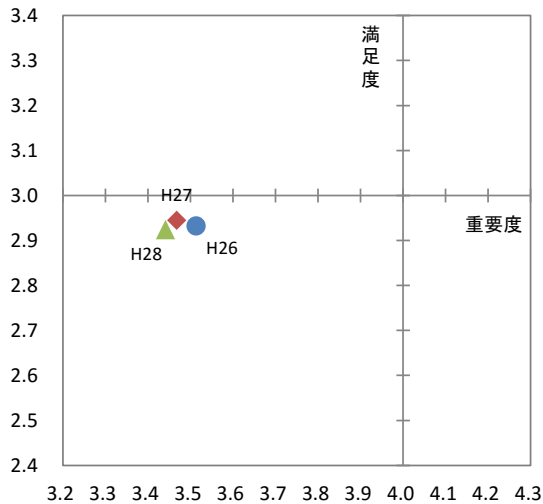
①市民主体のまちづくり



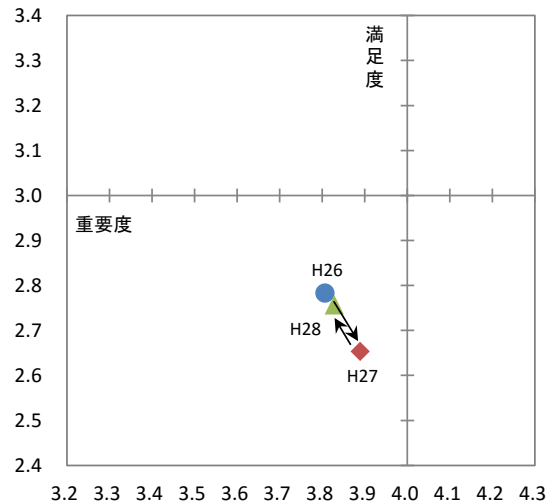
②市民参画による政策形成



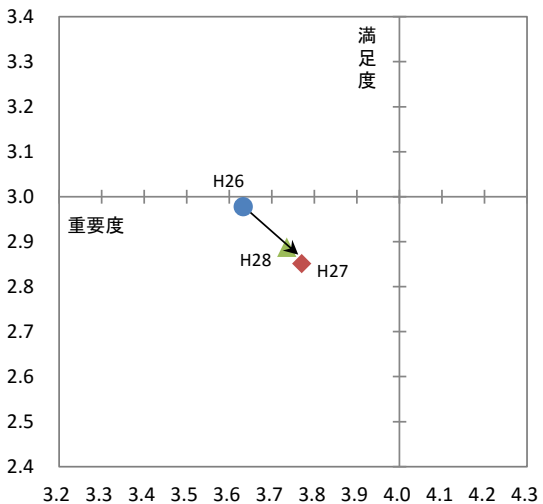
③地方分権に対応する体制の整備



④効率的な行財政運営の推進



⑤行政情報の適正運用



2. 施策の優先度の変化

(1) 施策の優先度（上位10位まで）の変化

施策の優先度（上位10位まで）の変化を見ると、1位から4位までは、若干の順位の変動はあるものの、「子育て環境の充実と整備」「高齢者福祉の充実」「医療体制の整備」「雇用・就労環境の整備」の4施策が占めている。

また、順位が上昇傾向にある施策は、「良好な交通環境の整備」（9位→5位→6位）、「災害発生時における体制の整備」（7位→8位→5位）であり、順位が低下している施策は、「安定した水の供給」（5位→6位→8位）、「知・徳・体の調和のとれた教育の推進」（8位→10位→圏外）である。

なお、「安定した水の供給」は、満足度が上昇している影響で、順位が低下している可能性があることも考えられる。

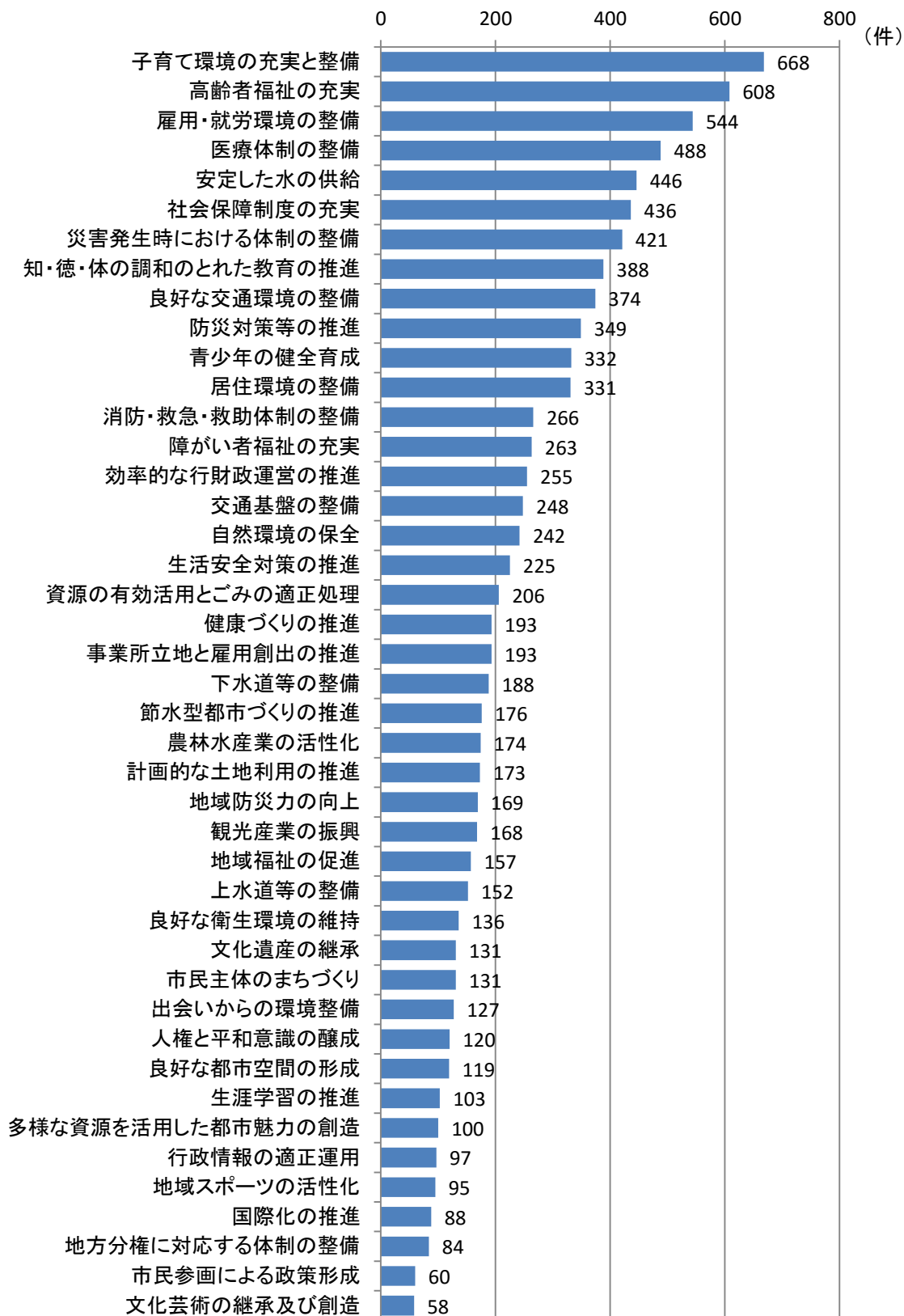
施策の優先度（上位10位まで）の変化

| 平成26年度 | | 平成27年度 | | 平成28年度 | |
|--------|-------------------|--------|-------------------|--------|----------------|
| 順位 | 施策 | 順位 | 施策 | 順位 | 施策 |
| 1 | 子育て環境の充実と整備 | 1 | 高齢者福祉の充実 | 1 | 子育て環境の充実と整備 |
| 2 | 高齢者福祉の充実 | 2 | 子育て環境の充実と整備 | 2 | 高齢者福祉の充実 |
| 3 | 雇用・就労環境の整備 | 3 | 医療体制の整備 | 3 | 医療体制の整備 |
| 4 | 医療体制の整備 | 4 | 雇用・就労環境の整備 | 4 | 雇用・就労環境の整備 |
| 5 | 安定した水の供給 | 5 | 良好な交通環境の整備 | 5 | 災害発生時における体制の整備 |
| 6 | 社会保障制度の充実 | 6 | 安定した水の供給 | 6 | 良好な交通環境の整備 |
| 7 | 災害発生時における体制の整備 | 7 | 社会保障制度の充実 | 7 | 社会保障制度の充実 |
| 8 | 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 | 8 | 災害発生時における体制の整備 | 8 | 安定した水の供給 |
| 9 | 良好な交通環境の整備 | 9 | 交通基盤の整備 | 9 | 防災対策等の推進 |
| 10 | 防災対策等の推進 | 10 | 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 | 10 | 交通基盤の整備 |

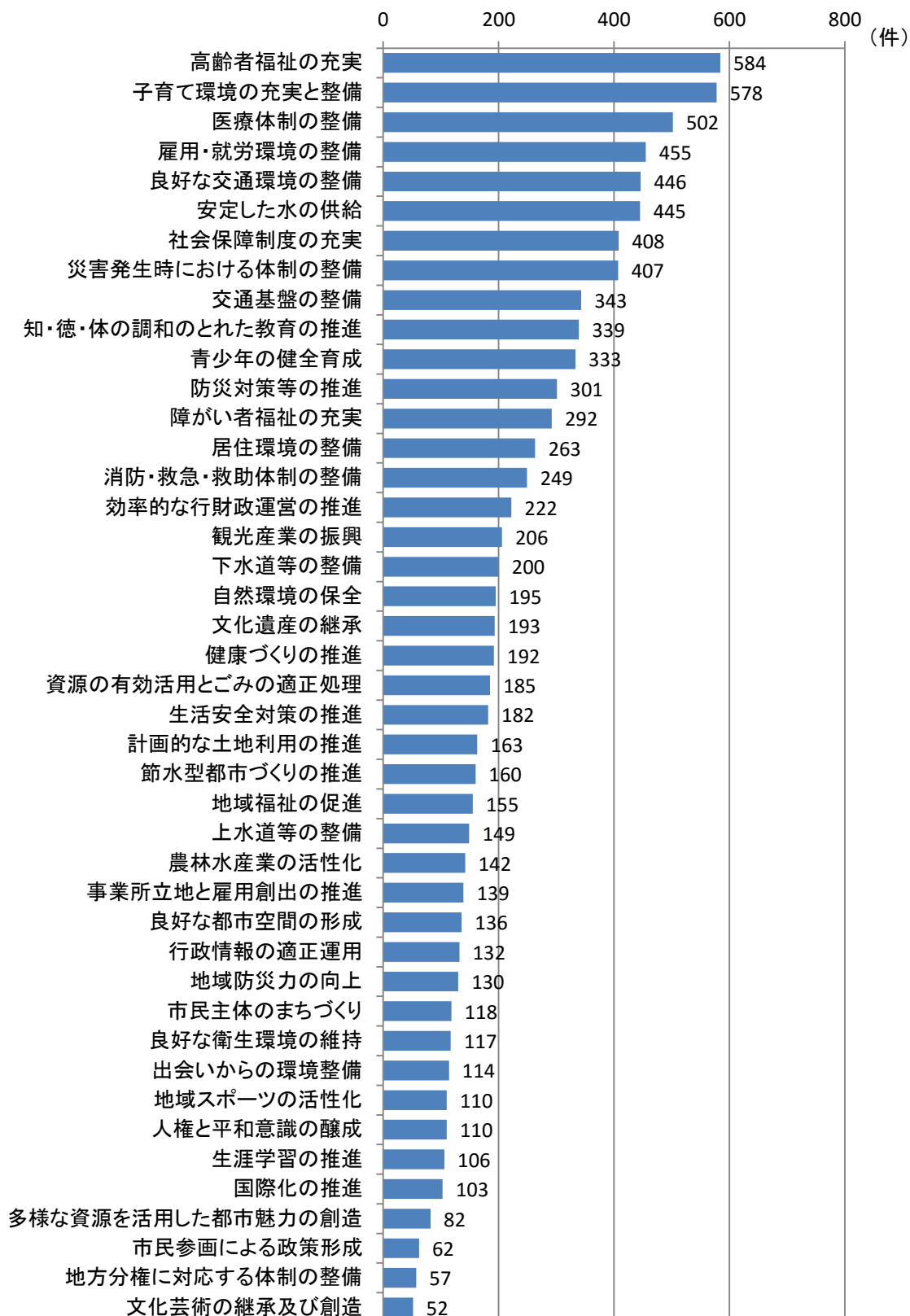
(2)施策の優先度（年度別）

年度別の施策の優先度（全体）は、以下に示すとおりである。

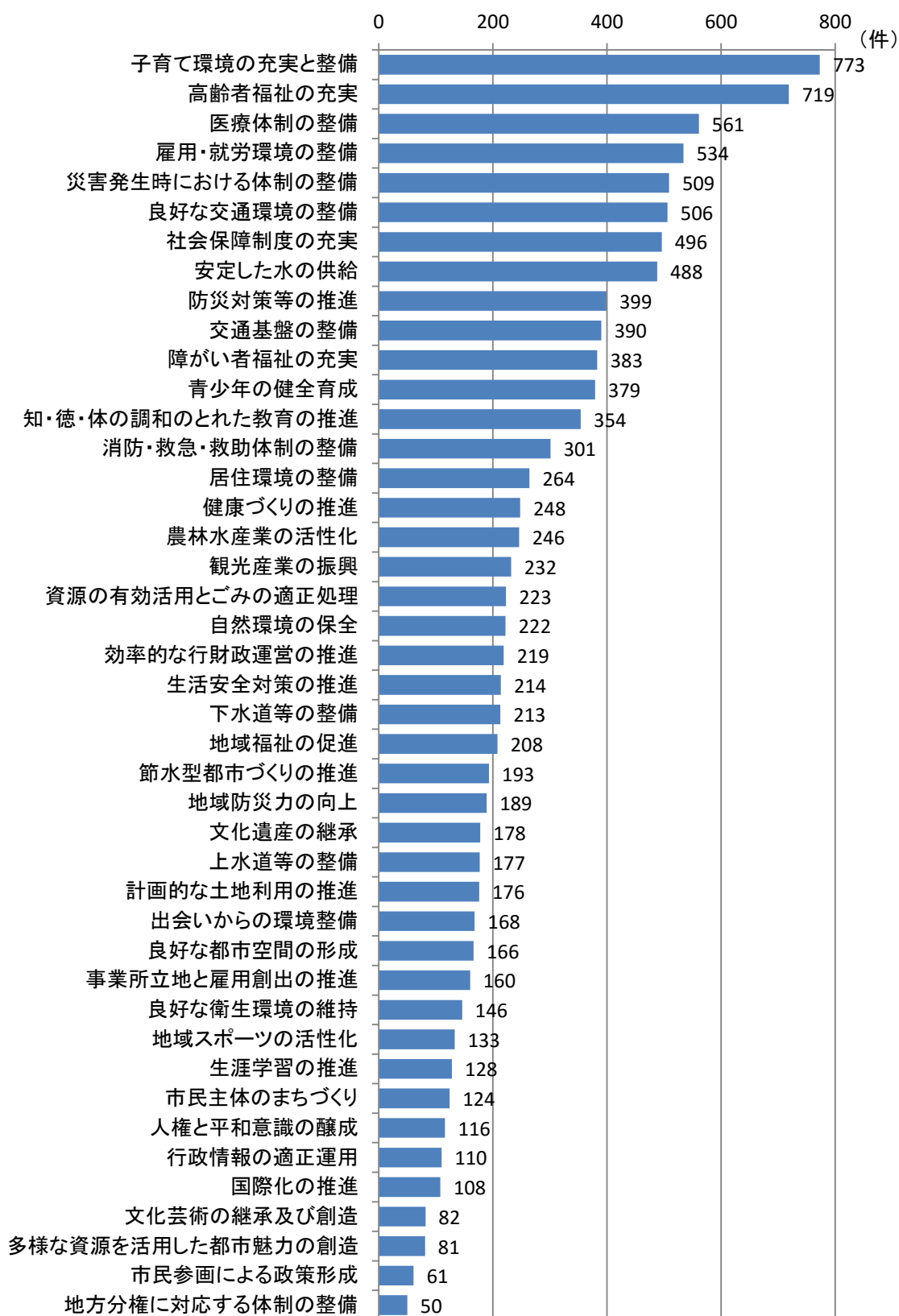
【平成 26 年度】



【平成 27 年度】



【平成 28 年度】



3. 施策別満足度・重要度一覧表（分野別平均）

| 大項目 | 施策名 | 満足度(H28年度) | | 満足度(H27年度) | | 満足度(H26年度) | | 重要度(H28年度) | | 重要度(H27年度) | | 重要度(H26年度) | | |
|------|------------|---------------------|------|------------|------|------------|------|------------|------|------------|------|------------|------|------|
| | | 順位 | 得点 | 順位 | 得点 | 順位 | 得点 | 順位 | 得点 | 順位 | 得点 | 順位 | 得点 | |
| ① | 【健康・福祉】 | 1 子育て環境の充実と整備 | 28 | 2.84 | 29 | 2.83 | 32 | 2.80 | 4 | 4.15 | 4 | 4.15 | 2 | 4.18 |
| | | 2 出会いからの環境整備 | 37 | 2.74 | 32 | 2.79 | 28 | 2.82 | 32 | 3.59 | 29 | 3.72 | 29 | 3.71 |
| | | 3 高齢者福祉の充実 | 30 | 2.81 | 33 | 2.78 | 31 | 2.80 | 18 | 3.87 | 10 | 4.04 | 12 | 3.95 |
| | | 4 障がい者福祉の充実 | 32 | 2.78 | 34 | 2.76 | 29 | 2.82 | 22 | 3.83 | 15 | 3.93 | 18 | 3.84 |
| | | 5 地域福祉の促進 | 31 | 2.80 | 31 | 2.80 | 24 | 2.87 | 36 | 3.47 | 33 | 3.58 | 35 | 3.50 |
| | | 6 健康づくりの推進 | 6 | 3.10 | 8 | 3.05 | 8 | 3.07 | 29 | 3.73 | 22 | 3.82 | 28 | 3.71 |
| | | 7 社会保障制度の充実 | 36 | 2.75 | 37 | 2.67 | 39 | 2.68 | 16 | 3.89 | 18 | 3.89 | 21 | 3.80 |
| | | 8 医療体制の整備 | 10 | 3.04 | 10 | 2.99 | 10 | 3.01 | 5 | 4.15 | 3 | 4.16 | 5 | 4.05 |
| | ①【健康・福祉】平均 | | | 2.86 | | 2.83 | | 2.86 | | 3.84 | | 3.91 | | 3.84 |
| ② | 【安全・安心】 | 1 防災対策等の推進 | 29 | 2.84 | 24 | 2.88 | 30 | 2.81 | 3 | 4.24 | 5 | 4.15 | 3 | 4.16 |
| | | 2 災害発生時における体制の整備 | 27 | 2.85 | 26 | 2.85 | 27 | 2.84 | 1 | 4.29 | 1 | 4.22 | 1 | 4.18 |
| | | 3 地域防災力の向上 | 26 | 2.85 | 23 | 2.88 | 26 | 2.85 | 8 | 4.10 | 11 | 4.02 | 6 | 4.04 |
| | | 4 消防・救急・救助体制の整備 | 7 | 3.09 | 5 | 3.09 | 6 | 3.09 | 6 | 4.10 | 9 | 4.04 | 9 | 4.01 |
| | | 5 生活安全対策の推進 | 16 | 2.94 | 22 | 2.89 | 22 | 2.92 | 15 | 3.90 | 13 | 3.98 | 13 | 3.93 |
| | | 6 良好な衛生環境の維持 | 8 | 3.07 | 7 | 3.08 | 9 | 3.06 | 13 | 3.95 | 16 | 3.91 | 19 | 3.81 |
| | | 7 安定した水の供給 | 24 | 2.88 | 25 | 2.87 | 35 | 2.78 | 2 | 4.25 | 2 | 4.21 | 4 | 4.16 |
| | ②【安全・安心】平均 | | | 2.93 | | 2.93 | | 2.91 | | 4.12 | | 4.08 | | 4.04 |
| ③ | 【産業・交流】 | 1 雇用・就労環境の整備 | 41 | 2.64 | 40 | 2.64 | 42 | 2.60 | 10 | 4.02 | 12 | 4.00 | 8 | 4.03 |
| | | 2 事業所立地と雇用創出の推進 | 40 | 2.65 | 39 | 2.64 | 41 | 2.65 | 20 | 3.84 | 25 | 3.81 | 15 | 3.87 |
| | | 3 農林水産業の活性化 | 33 | 2.78 | 28 | 2.84 | 34 | 2.78 | 26 | 3.76 | 32 | 3.68 | 30 | 3.70 |
| | | 4 多様な資源を活用した都市魅力の創造 | 5 | 3.13 | 4 | 3.10 | 4 | 3.11 | 35 | 3.49 | 36 | 3.48 | 36 | 3.50 |
| | | 5 観光産業の振興 | 4 | 3.14 | 6 | 3.09 | 3 | 3.13 | 27 | 3.76 | 27 | 3.77 | 26 | 3.75 |
| | | 6 良好な交通環境の整備 | 43 | 2.53 | 43 | 2.42 | 43 | 2.57 | 7 | 4.10 | 6 | 4.12 | 10 | 4.01 |
| | | 7 交通基盤の整備 | 38 | 2.68 | 42 | 2.61 | 37 | 2.73 | 12 | 3.96 | 14 | 3.94 | 16 | 3.85 |
| | ③【産業・交流】平均 | | | 2.79 | | 2.76 | | 2.80 | | 3.85 | | 3.83 | | 3.81 |
| ④ | 【教育・文化】 | 1 知・徳・体の調和のとれた教育の推進 | 25 | 2.87 | 30 | 2.82 | 25 | 2.87 | 11 | 4.00 | 8 | 4.04 | 11 | 3.99 |
| | | 2 青少年の健全育成 | 34 | 2.77 | 36 | 2.69 | 36 | 2.76 | 9 | 4.08 | 7 | 4.12 | 7 | 4.04 |
| | | 3 生涯学習の推進 | 13 | 2.99 | 16 | 2.96 | 16 | 2.98 | 39 | 3.40 | 38 | 3.44 | 38 | 3.40 |
| | | 4 地域スポーツの活性化 | 15 | 2.94 | 19 | 2.94 | 19 | 2.95 | 38 | 3.41 | 40 | 3.39 | 39 | 3.35 |
| | | 5 国際化の推進 | 20 | 2.91 | 20 | 2.91 | 18 | 2.95 | 41 | 3.38 | 39 | 3.39 | 42 | 3.32 |
| | | 6 人権と平和意識の醸成 | 19 | 2.92 | 14 | 2.96 | 17 | 2.97 | 34 | 3.49 | 35 | 3.51 | 37 | 3.49 |
| | | 7 文化遺産の継承 | 1 | 3.32 | 1 | 3.38 | 1 | 3.33 | 24 | 3.81 | 21 | 3.83 | 24 | 3.77 |
| | | 8 文化芸術の継承及び創造 | 9 | 3.05 | 9 | 3.04 | 7 | 3.07 | 40 | 3.40 | 41 | 3.37 | 40 | 3.35 |
| | ④【教育・文化】平均 | | | 2.97 | | 2.96 | | 2.99 | | 3.62 | | 3.64 | | 3.59 |
| ⑤ | 【環境・都市】 | 1 居住環境の整備 | 39 | 2.67 | 35 | 2.69 | 40 | 2.67 | 25 | 3.80 | 28 | 3.77 | 24 | 3.78 |
| | | 2 上水道等の整備 | 3 | 3.18 | 3 | 3.13 | 5 | 3.11 | 14 | 3.90 | 23 | 3.82 | 22 | 3.79 |
| | | 3 下水道等の整備 | 11 | 3.02 | 11 | 2.99 | 14 | 2.98 | 17 | 3.88 | 23 | 3.82 | 23 | 3.78 |
| | | 4 良好な都市空間の形成 | 21 | 2.91 | 21 | 2.89 | 23 | 2.88 | 33 | 3.56 | 34 | 3.56 | 33 | 3.53 |
| | | 5 計画的な土地利用の推進 | 42 | 2.62 | 41 | 2.63 | 38 | 2.71 | 30 | 3.70 | 30 | 3.71 | 31 | 3.68 |
| | | 6 自然環境の保全 | 22 | 2.89 | 18 | 2.94 | 21 | 2.92 | 31 | 3.69 | 31 | 3.69 | 27 | 3.72 |
| | | 7 資源の有効活用とごみの適正処理 | 2 | 3.19 | 2 | 3.19 | 2 | 3.20 | 21 | 3.84 | 19 | 3.88 | 17 | 3.84 |
| | | 8 節水型都市づくりの推進 | 12 | 3.00 | 12 | 2.98 | 13 | 2.98 | 19 | 3.87 | 20 | 3.88 | 14 | 3.90 |
| | ⑤【環境・都市】平均 | | | 2.94 | | 2.93 | | 2.93 | | 3.78 | | 3.77 | | 3.75 |
| ⑥ | 【自治・行政】 | 1 市民主体のまちづくり | 17 | 2.93 | 13 | 2.98 | 12 | 2.99 | 43 | 3.30 | 43 | 3.29 | 43 | 3.30 |
| | | 2 市民参画による政策形成 | 14 | 2.98 | 15 | 2.96 | 11 | 3.00 | 42 | 3.34 | 42 | 3.35 | 41 | 3.33 |
| | | 3 地方分権に対応する体制の整備 | 18 | 2.92 | 17 | 2.94 | 20 | 2.93 | 37 | 3.44 | 37 | 3.47 | 34 | 3.51 |
| | | 4 効率的な行政運営の推進 | 35 | 2.76 | 38 | 2.65 | 33 | 2.78 | 23 | 3.83 | 17 | 3.89 | 20 | 3.81 |
| | | 5 行政情報の適正運用 | 23 | 2.89 | 27 | 2.85 | 15 | 2.98 | 28 | 3.74 | 26 | 3.77 | 32 | 3.63 |
| | ⑥【自治・行政】平均 | | | 2.89 | | 2.88 | | 2.94 | | 3.53 | | 3.55 | | 3.52 |
| 全体平均 | | | 2.90 | | 2.89 | | 2.90 | | 3.80 | | 3.81 | | 3.77 | |